

変化する両家の顔合わせスタイル 料亭・レストランなど外部で行う割合が圧倒的に多い

「ゼクシィ 結婚トレンド調査2017（首都圏）」より

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長 山口文洋）が企画運営する結婚情報誌『ゼクシィ』では、新婚カップルの結婚スタイルについて詳細に把握するために、毎年「結婚トレンド調査」を実施しています。1994年に首都圏で開始した調査は、年々調査地域を拡大し、現在では北海道、青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島、茨城・栃木・群馬、首都圏、新潟、長野・山梨、富山・石川・福井、静岡、東海、関西、岡山・広島・山口・鳥取・島根、四国、九州の15地域による全国規模の調査を実施しています。「ゼクシィ結婚トレンド調査2017」に関する新たな分析をお伝えします。

「両家の顔合わせ」はふたりで決める割合が高い

二人の間で結婚が決まり、まず行うこと一つである「両家の顔合わせ」。約9割の人が両家の顔合わせを実施しています。「ゼクシィ結婚トレンド調査2017」にて2016年4月～2017年3月に結婚したカップルに、「両家の顔合わせの実施状況」について調査しました。

【両家顔合わせの実施決定者（両家顔合わせ実施者／単一回答）】※無回答は非掲載のため100%にならない

夫婦が決めた：87.0%（2012年調査 82.4%）

- ・夫：2.6%（2012年調査 3.5%）
- ・妻：5.1%（2012年調査 6.3%）
- ・ふたりで：79.3%（2012年調査 72.6%）

親など、周囲が決めた：12.2%（2012年調査 16.6%）

- ・夫の親：7.4%（2012年調査 9.1%）
- ・妻の親：3.8%（2012年調査 5.7%）
- ・その他：1.0%（2012年調査 1.8%）

「両家の顔合わせ」の実施決定者は、夫・妻またはふたりで決めたといった、「夫婦が決めた」割合が87.0%で、2012年調査から増加しています。特に「ふたりで」が増加しており、どちらかに任せるのではなく、「ふたりで」話し合っただけで決めているカップルの姿がみとれます。

「両家の顔合わせ」の場所は変化している

では、両家の顔合わせはどこで行っているのでしょうか。両家の顔合わせ実施会場について調査しました。

【両家顔合わせの実施会場（両家顔合わせ実施者／単一回答）】※無回答・その他は非掲載のため100%にならない

外部：91.4%（2012年調査 83.9%）

- ・料亭：41.2%（2012年調査 36.3%）
- ・レストラン：29.1%（2012年調査 27.0%）
- ・ホテル：18.7%（2012年調査 18.4%）
- ・結婚式場：2.4%（2012年調査 2.2%）

どちらかの家：4.7%（2012年調査 10.5%）

- ・妻の家：3.8%（2012年調査 8.2%）
- ・夫の家：0.9%（2012年調査 2.3%）

「両家の顔合わせ」の実施会場は、2012年調査と比較すると、「料亭」や「レストラン」など、外部で実施する割合が増加しており、9割を超え結果となりました。一方で、「妻の家」や「夫の家」などで実施する割合が減少しています。少し前までは、どちらかの家で行うカップルが一定層いましたが、「結婚は家同士のつながり」という意識の薄れも相まって、準備などの手間のかからない外部で行うことが一般的になりつつあるようです。

最近では、結納を省略し、「両家の顔合わせ」のみ実施するカップルも増加しており、両家を引き合わせるスタイルは徐々に変化しているようです。

◆出版・印刷物ヘデータ転載の際は、「ゼクシィ結婚トレンド2017」と明記いただきますようお願い申し上げます。

【リクルート ブライダル総研】

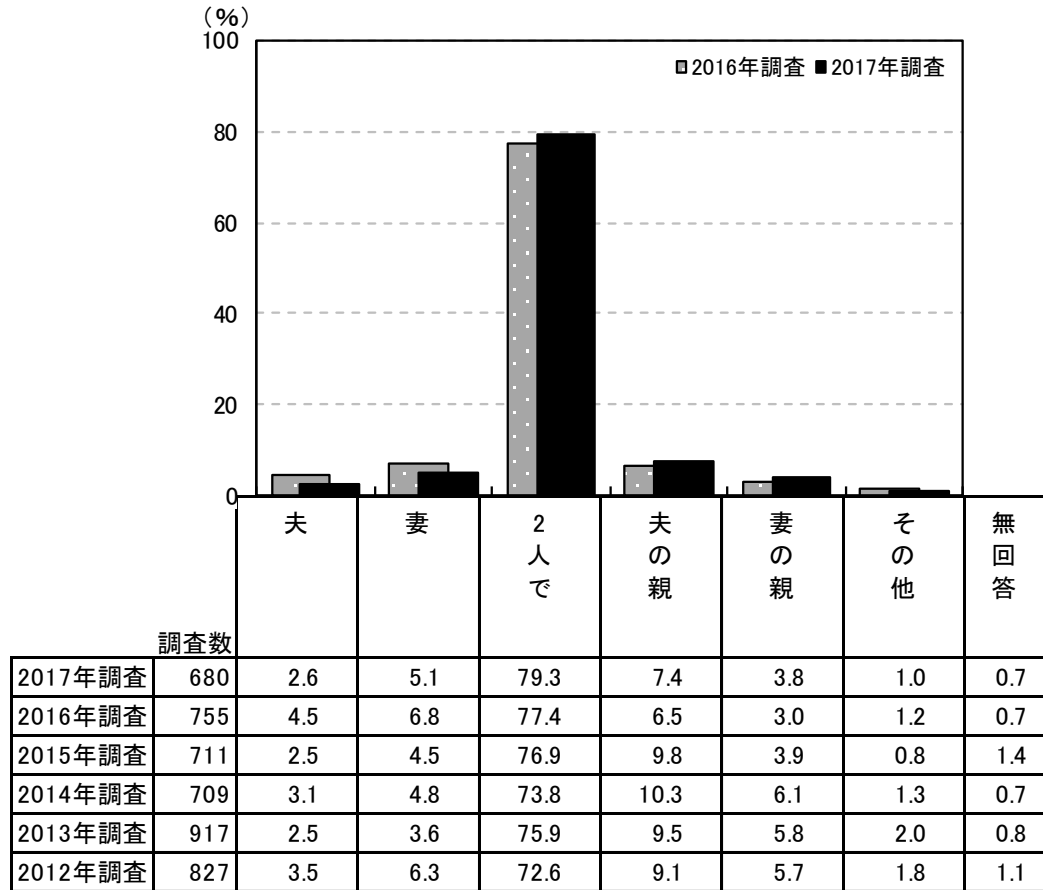
ブライダル総研

本調査の実査を担当する「ブライダル総研」は、を企画運営する株式会社リクルートマーケティングパートナーズおける調査・研究組織です。結婚や結婚式に関する調査・研究、未来への提言を通じて、ブライダルマーケットの発展に貢献することを目的として活動しています。

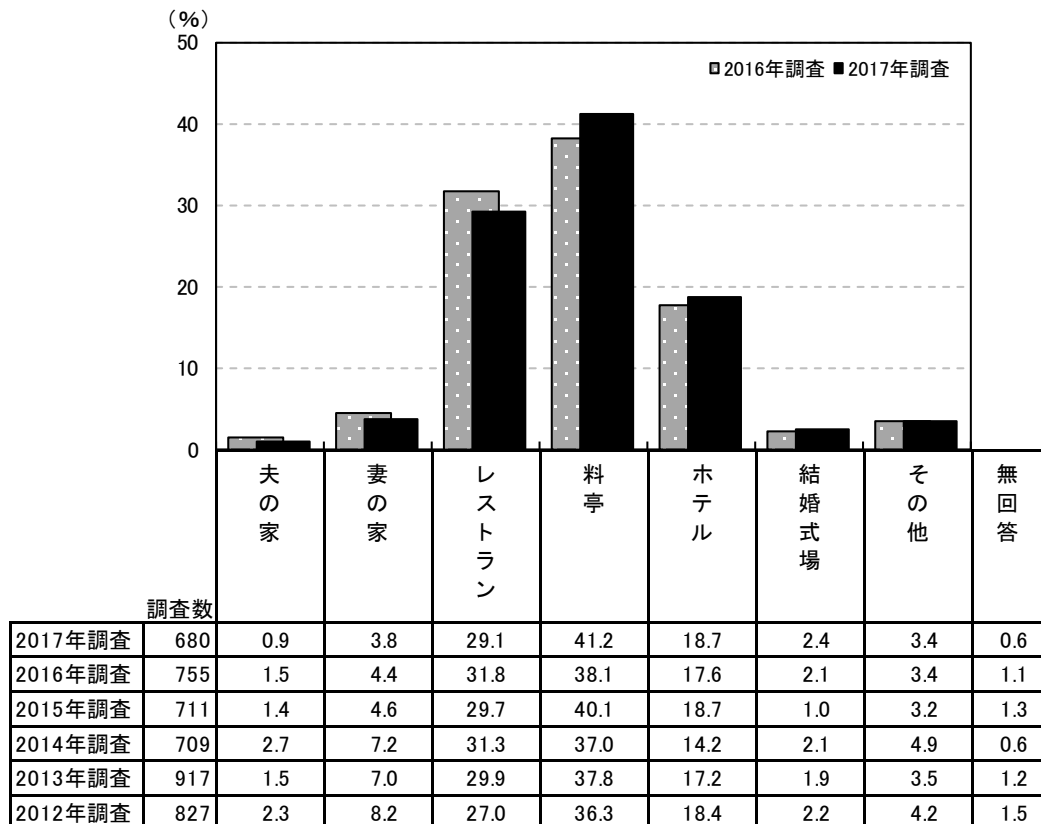
「ブライダル総研リサーチニュース」バックナンバー
ブライダルに関する豊富な調査データはこちらをご利用ください

<http://bridal-souken.net/>

【両家顔合わせの実施決定者（両家顔合わせ実施者／単一回答）】



【両家顔合わせの実施会場（両家顔合わせ実施者／単一回答）】



【調査概要】

- 【調査方法】 郵送法
 【調査期間】 2017年4月21日～6月5日
 【調査対象】 北海道、青森・秋田・岩手、宮城・山形、福島、茨城・栃木・群馬、首都圏、新潟、長野・山梨、富山・石川・福井、静岡、東海、関西、岡山・広島・山口・鳥取・島根、四国、九州の2016年4月～2017年3月に結婚（挙式、披露宴・披露パーティ）をした、もしくは結婚予定があった『ゼクシィ』読者のうち、地域ごとにランダムサンプリングし、調査票を郵送。調査票への記入は妻に依頼。
 調査票発送数：15489件 調査票回収数：5371件 回収率：34.7%

【集計サンプル数】

計5123人〔北海道：329人、青森・秋田・岩手：212人、宮城・山形：275人、福島：134人、茨城・栃木・群馬：341人、首都圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）：750人、新潟：132人、長野・山梨：202人、富山・石川・福井：198人、静岡：173人、東海（愛知・岐阜・三重）：578人、関西（大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山）：744人、岡山・広島・山口・鳥取・島根：285人、四国（愛媛・香川・徳島・高知）：196人、九州（福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島）：574人〕
 ※回収されたサンプルのうち、対象期間内に挙式または披露宴・披露パーティをどちらも実施していないものは除いています。

※地域別の集計は「結婚前の妻の居住地」で行っています。

※図表中の「-」は回答なし、「0.0」は回答はあるが単位未満を示しています。

※本文中で使用している時系列のデータは、それぞれ過去に実施した同調査のデータです。調査方法、調査対象者は本年と同様、集計サンプル数については下記の通りです。

	集計サンプル数 (人)														
	北海道	青森・秋田・岩手	宮城・山形	福島	茨城・栃木・群馬	首都圏	新潟	長野・山梨	富山・石川・福井	静岡	東海	関西	岡山・広島・山口・鳥取・島根	四国	九州
2016年調査	330	139	205	131	364	856	133	168	156	203	616	860	328	148	586
2015年調査	336	176	259	144	396	794	148	164	173	247	797	798	387	163	719
2014年調査	364	194	298	131	455	806	104	219	207	203	645	806	432	187	782
2013年調査	489	243	329	176	480	1049	144	169	239	329	669	1078	485	201	929
2012年調査	454	181	290	146	450	932	147	237	232	331	620	897	582	263	1078
2011年調査	448	*	*	*	*	1024	176	184	295	327	705	1095	572	326	1184